

# 平成28年 2級土木施工管理 実地試験(学科記述問題)

## 必須問題

**No2** 盛土の締固め作業及び締固め機械に関する次の文章の( )の(イ)～(ホ)に当てはまる適切な語句を、下記の語句から選び解答欄に記入しなさい。

1. 盛土材料としては、破碎された岩から高含水比の(イ)にいたるまで多種にわたり、また、同じ土質であっても(ロ)の状態での締固めに対する方法が異なることが多い。
2. 締固め機械としてのタイヤローラは、機動性に優れ、種々の土質に適用できるなどの点から締固め機械として最も多く使用されている。  
一般に砕石等の締固めには、(ハ)を高くして使用している。  
施工では、タイヤの(ハ)は載荷重及び空気圧により変化させることができ、(ニ)を載荷することによって総重量を変えることができる。
3. 振動ローラは、振動によって土の(ホ)を密な配列に移行させ、小さな重量で大きな効果を得ようとするもので、一般に粘性に乏しい砂利や砂質土の締固めに効果がある

### 【語句】

バラスト、扁平率、粒径、鋭敏比、接地圧、  
透水係数、粒度、粘性土、トラフィカビリティー、砕石、  
岩塊、含水比、耐圧、粒子、バランス

答え---

イ= 粘性土  
ロ= 含水比  
ハ= 接地圧  
ニ= バラスト  
ホ= 粒子

## 必須問題

**No3** 盛土や切土の法面を被覆し、法面の安定を確保するために行う法面保護工の工法名を5つ解答欄に記述しなさい。  
ただし、解答欄の記入例と同一内容は不可とする。

答え---

コンクリート張り工、場所打ちコンクリート枠工、石張り工、ブロック張り工  
吹き付け枠工、張り芝工、養生基材吹き付け工・・・など

この過去問は受講者専用のページです。  
お申し込みされますと全ての過去問がご覧頂けます。  
お早目のお申し込みお待ちしております。

受講お申込みはこちらから



<https://www.sekou-net.jp/entry/>